

公表:令和 3 年 3 月 31 日

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改 善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1		別棟を設け、密集性を解消しています。利用人数や学年ごとに場所を分ける等しています。	利用定員に対して、基準を満たしていますが、設備の検討や活動場所の細分化が必要と考えています。
	② 職員の配置数は適切であるか	4			場の状況に合わせて職員が柔軟に動けるように対応している。	利用定員に対して、適切な職員数の配置をしています。職員の確保に努めています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	3		トイレや通路、階段に手すりを設けている。	ご利用に際しては、見学时や契約時に施設設備に対してご説明をしています。バリアフリー化は困難ですが、手すり等の設置検討をします。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	1		より短期的なスパンでの会議が行えるようにしていきたい。	日々のカンファレンスにて、支援に対する改善点等について話し合いを行います。又、状況に合わせて短期的な会議を行ないます。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			事業所評価のアンケートを行っている。	今後もアンケートの実施を行うと共に、面談時などに保護者の意向や希望を確認していきます。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			HPで記載しています。	今後もアンケート実施後等にHPに掲載していきます。又、毎月発行している「お便り」でも掲載していきます。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			4	今後設置を検討しています。	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			虐待や感染症、心理研修等を定期定期に行っている。	今後も計画に定めた研修を実施していきます。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			当事業所のみならず、他の関係機関との情報を共有し、客観性を持たせた計画作成を行っている。	保護者や他関係機関との情報共有を図りながら計画書の作成を行っていきます。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			アセスメントツール(vineland2)を使用している。	vineland2だけではなく、他のツールを用いたアセスメントを検討していきます。
⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			プログラムについて話し合う場を毎月設けている。	個別・集団活動共に支援会議等にて企画していきます。	
⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4				定期的に行う活動はありません。活動内容についてはご利用児童の意見や希望を確認しながら企画していきます。	

適切な支援の提供	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	1		長期休暇の際には、学習面や余暇の過ごし方における課題について打ち合わせ時に確認している。	個別活動や集団プログラムの他に状況や特性に合わせて課題設定をおこなっていきます。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			活動については児童の状況を考慮し柔軟に対応できるように計画を作成している。	本人、保護者の意向をくみ取りながら計画書を作成していきます。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			始業時に打合せの時間を設けており、その際に確認している。	全職員が共通の認識の持ちながら支援の実施ができるように引継ぎなどを行っていきます。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	1		始業時の打ち合わせにて前日の支援について振り返りを行っている。打合せの際に情報の共有を行っている。	職員間で情報共有を図りながら、より良い支援の提供を目指していきます。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			生活面や特記事項・連絡事項など、カテゴリ分けをして記録をとるようにしている。	記録するだけでなく、職員間で問題や課題に対する検証や改善を行えるように会議などの場を設けていきます。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			会議を行い、各々の観点から計画について見直す機会を設けている。	計画作成や見直しについて定期的な会議を設定します。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4			基本活動が偏って吸い込まれないよう配慮し組み合わせ支援を行っている。	ガイドラインの読み合わせや基本活動に対する共通認識の徹底を行います。	
	関係機関や保護者との連携関係機	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			状況によって職員が担当しています。	管理者や児童発達支援管理責任者以外にも担当にふさわしい職員が参加しています。
		㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4			日頃より、送迎時に担当の教師などと情報共有を図っており、関係性を築けるよう配慮している。	今後も地域連携を踏まえた情報共有を図っていきます。
㉒		医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4			事前にアセスメント情報から関係機関との連絡が取れるようにしている。	学校の担任や各関係機関との連絡体制を整えています。	
㉓		就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2		関係機関としてつながっている場合には随時情報共有を行っている。	主に相談担当者との情報共有を図っています。不明な点については事業所から連絡をしています。	
㉔		学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		2	2	対象児童がいなかったが、移行の際は情報提供を行う。	今後、情報共有を含めた連携に努めていきます。	
㉕		児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4			電話連絡での情報共有やケース会議などで助言を受けることがあります。		

関や保護者との連携	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	1	1	デイサービスを利用していない子供と一緒に遊ぶ機会があります。以前は交流はあったがコロナ対策で行っていない。感染症が終息後、活動する機会を設け交流していきたい。	地域での行事に参加するなど、交流機会を検討していきます。
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3		1	今後、参加を検討しています。	今後も協議会への参加を行います。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			送迎時にはその日の利用の様子や今後の対応についても話をするようにしている。	送迎時のみならずHP受診後の結果や学校面談の様子などについて確認していきます。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2		保護者からの相談を受けた際、または必要性があると判断した際には児童への対応についてアドバイスなどを行うことがあります。	必要に応じて対応については提案やアドバイスを行っています。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			十分な時間をとり直接説明を行っている。	契約時などにご説明を行っていますが、不明点などがある際は再度ご説明していきます。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			29項と同様。	適切な提案やアドバイスが行えるように各職員共に情報共有を図りながら対応していきます。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	1		定期的に保護者会を行っていた。	感染症が終息後、定期的な保護者会を企画していきます。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			苦情があった際には情報共有と対応について協議を行っています。	各マニュアルを作成しています。対応などについては毎年職員と読み合わせを行い確認しています。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			毎月「お知らせ」を作成し、保護者に配布しています。	「お便り」は毎月発行していきます。又、随時「お知らせ」を配布していきます。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	4			台帳等は鍵付きの棚に保管するようにしています。	個人情報保護法に沿った対応を今後も継続して行います。
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			言語コミュニケーションが難しい児童に対しては、ジェスチャーなどで意思疎通を図る努力をしています。	特性に合わせた支援方法についての検討を行っています。視覚、聴覚支援についても研修を行う等、支援の質の向上に向けた取り組みを行います。又、保護者との意思疎通や情報伝達に関しては、送迎時や連絡帳を活用・面談の機会を設けるなどの対応を行っています。

	⑳	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	1	1	今後開催できるように検討していきます。コロナ対策で行っていない。終息後検討していく。	他事業所と協力し作品展等を行っていました。今後は事業所独自の作品展を行うなど行事の企画をしていきます。
非常時等の対応	㉑	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4			マニュアルを作成し定期的に研修・周知を行っております。	マニュアルに関しては随時見直しや検討を行います。又、継続して定期的な研修や読み合わせを行い、各職員に周知徹底をしていきます。
	㉒	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			定期的に避難訓練を見守る児童を交えて行っております。	事業所計画に沿って避難訓練を行っています。又、災害時の対策についての活動を行っています。
	㉓	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			虐待防止委員会を設置しており、研修なども定期的に行っています。	虐待防止に関する研修を事業所内のみならず事業所外研修への積極的な参加をしていきます。
	㉔	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			定期的な職員会議や打ち合わせなどで議題として協議をしております。	契約時に身体拘束(やむを得ない状況の際の対応)についての説明を行っています。又、運営規程等での記載をしています。
	㉕	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4			事前のアセスメント情報に基づき対応しております。	契約時に確認、面談時に再確認するなどの対応は行っています。
	㉖	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			適宜作成し、定期的に共有しています。	安全委員会の開催を定期的に行い、再発防止についての確認をしています。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。